

# 災害から身を守るためには、気象情報・災害のおきる前兆現象の収集が大切です。早めの決断、行動を！！

### 気象・災害情報の収集

雨が降り始めたら、注意報・警報に注意しましょう。

集中豪雨は、2～3時間前から予測できます。いざ降り始めると刻々と状況が変わっていきます。テレビ・ラジオ、インターネットなど、各自で情報収集をしましょう。

### 避難情報に注意

注意報・警報が発令されたら、市役所からの情報に注意しましょう。

災害の可能性が高まると、同報無線・防災メール・広報車などにより、市役所から情報が流れますので、放送に耳を傾けましょう。

### いつもとは違うと感じたら…

例えば

- ・山から小石がぱらぱらと落ちてくる。
- ・谷川の水が急に濁る。
- ・山から聞いたことのないような音がする。

避難情報の前でも早めの自主避難を心がけましょう。

※自主避難する場合は、近所の方に声をかけるか、市役所へご連絡ください。

### 避難準備情報が出たら…

子どもやお年寄り、体の不自由な方などは避難に時間がかかりますので早めに避難をしましょう。

### 避難勧告が出たら…

できるだけ集団で速やかに避難所へ避難しましょう。

### 避難指示が出たら…

いのちにかかわる危険が迫っています。ただちに避難してください。

### もし避難できなかったら…

屋外が危険な場合は、屋内にとどまり自宅などの2階以上で山から遠い部屋へ避難しましょう。

夜の避難は特に危険ですので注意が必要です。避難所まで行けない時は、自宅または自宅付近の屋内に避難しましょう。避難したら安全が確保されるまで、自宅には帰らないようにしましょう。

## 避難の心がまえを家族で話し合いましょう！

### ① いつ避難するか

ゲリラ豪雨など局地的で予測できない強雨が増加しています。テレビ、ラジオ、市役所からの呼びかけが間に合わないことがあります。降雨の状況を見て自主的に避難をしてください。

### ② 避難場所はどこか

あなたの避難場所を確認してください。家族のみなさんはご存知ですか？

### ③ どこを通過して避難するか

避難場所までの道筋をご確認ください。道順に危険なところはありませんか？過去に災害があったところがありますか？

### ④ どうやって避難するか

クルマでの避難は原則行わないでください。がけ地の近くを通るのは避けてください。増水している川の橋をわたらないようにしてください。

### テレビ・インターネットから収集できる気象・災害情報

デジタルテレビのリモコンの **d** ボタン（NHK、岐阜放送、GCN など）

美濃市ホームページ 市内の総合的な防災の情報 避難所マップ、洪水ハザードマップを提供 <http://www.city.mino.gifu.jp/>

気象庁ホームページ 気象衛星、台風情報、天気図等の情報を提供 <http://www.jma.go.jp/>

岐阜県総合防災ポータル 県内の防災情報窓口です。災害から身を守るポイントも紹介 <https://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/>

岐阜県川の防災情報 雨量・水位情報、河川の状況等をリアルタイムで提供 <http://www.kasen.pref.gifu.lg.jp/>

ぎふ土砂災害警戒情報ポータル 雨量のほか大雨による土砂災害発生の危険度情報を提供 <http://alert.sabo.pref.gifu.lg.jp/>

ぎふ山と川の危険箇所マップ 県が公表している土砂災害警戒区域や浸水想定区域の情報を提供 <http://kikenmap.gifugis.jp/>

### 表面のハザードマップについて

- ・この地図は平成25年7月～10月に住民の方々と話し合い作成した図面です。
- ・この地図を見やすい場所に掲示したり複製したりして、災害に備えましょう。
- ・この地図を避難を考える材料の一つとしてご家族で、地域のみなさんでお使いください。

ハザードマップについて 災害を見つけたら 問合せ先 美濃市総務課 美濃市土木課 TEL 0575-33-1122

## 災害時の連絡方法

家族が使える災害時伝言サービスを決めておきましょう！

NTT 災害用伝言ダイヤル

**☎ 171 +**

録音の場合は **1 +** 自宅電話番号

再生の場合は **2 +** 再生先電話番号

(電話番号は市外局番から)